

# 立命館経済學

第 50 卷 第 5 号

2001 年 12 月

## 奥村功教授退任記念論文集

### 内 容

|   |           |     |
|---|-----------|-----|
| 奥村功教授退任記念論文集の刊行にあたって……………                     | 角 田 修 一   | 1   |
| 印象主義とアナーキズム……………                              | 丹 治 恆 次 郎 | 3   |
| ——画家ピサロと批評家フェネオンの場合——                         |           |     |
| 『仮名手本忠臣蔵』七段目の翻訳をめぐる……………                      | 山 本 邦 彦   | 14  |
| ——ドナルド・キーンの英訳とルネ・シフェールの仏訳——                   |           |     |
| 近世三田藩史料に現れるフランス語関係の記述について……………                | 小 山 俊 輔   | 34  |
| 『散文トリスタン』における回顧的物語の構造化の一側面……………               | 嶋 崎 陽 一   | 54  |
| 久米邦武編『米欧回覧実記』におけるヨーロッパ像……………                  | 西 川 長 夫   | 66  |
| 対訳パーシー・ビッシュ・シェリ「ねむりぐさ」訳・木版画……………              | 神 保 菫     | 83  |
| 岡倉天心と帝国博物館……………                               | 松 宮 秀 治   | 110 |
| 『三四郎』の「新しい空気」……………                            | 中 村 泰 行   | 130 |
| スタンダールと国家……………                                | 下 川 茂     | 158 |
| ——『1817年のローマ、ナポリ、フィレンツェ』から——                  |           |     |
| 仏女性, Alice Million Milliat (1884~1957) が…………… |           |     |
| 「女性スポーツ界」に果たした足跡……………                         | 岡 尾 恵 市   | 168 |
| 雑誌『半月』における施蛰存……………                            | 斎 藤 敏 康   | 187 |
| LA FEMME ET LA PETITE SERVANTE                |           |     |
| De Tsubouchi Shoyo Traduit du japonais ……     | 藤井フランソワーズ | 200 |
| コンピューターを用いた語学教育の現状分析……………                     | ビラル イリヤス  | 227 |
| 立命館大学フランス語教育の歩み……………                          | 奥 村 功     | 240 |
| 幕切れのせりふ……………                                  | 奥 村 功     | 253 |
| ——フランスが教えてくれたこと——                             |           |     |
| 奥村功教授略歴・主要著作目録……………                           |           | 268 |
| 『獲物の争奪』(La Curée) 翻訳(第4章)……………                | 中 井 敦 子   | 308 |

立 命 館 大 学 経 済 学 会

論 説

ワルラスとマルクス、ケインズの原理の比較の試み……………小 檜 山 政 克  
20世紀の国際経済関係——絶えざる戦争の世紀……………岩 田 勝 雄

アジア・オセアニア・中南米・アフリカ11カ国

(オーストラリア・香港・インドネシア・マレーシア・  
ニュージーランド・シンガポール・タイ・バミューダ・  
ブラジル・メキシコ・南アフリカ)

非製造業における自己資本経常利益率決定……………伊 藤 研 一  
メカニズムの解明……………道 明 義 弘  
井 澤 裕 司

「消費者」から「生活者」へ……………森 脇 丈 子  
——大熊信行氏の「生活者」論を素材として——

研 究

国際資本移動の原因に関する一考察……………黄 駿

研究動向

イギリスにおける制度派経済学の新しい動向……………小 野 進  
——The Problem of Historical Specificity とドイツ歴史学派の再評価——

発行所 立命館大学経済学会

猪谷寛教授退任記念論文集の刊行にあたって……………角 田 修 一

アメリカの覇権と国際経済関係の展開……………岩 田 勝 雄

Software Review：2つの英会話ソフト比較考察……………上 田 眞 理 砂

「マラソン競争」が42.195 kmの距離に設定されるまでの経緯……………岡 尾 恵 市

工学系大学卒業生の英語ニーズ分析……………清 水 裕 子

——質問紙調査に基づいて——……………小 山 由 紀 子

パーシ・ピッシュ・シェリ「自由への賦」訳・木版画……………神 保 菰

『エドガ・ハントリー』……………高 島 清

——迷路としての人生——

The Teaching of Listening at a conversation school in Japan …… Iain Davey

立命館大学びわこ・くさつキャンパスにおける学部 of

英語教育に関する調査と分析結果：

教員対象の質問紙調査にもとづいて……………野 澤 和 典  
清 水 裕 子

The culture of Concealment in Japanese Society …… Leon D Piasetsk

The International Whaling Communication 1949-1959：

An Exercise in Uncertainty Becoming Certainty …… Michael Heazle

猪谷寛教授略歴・主要著作目録

「原始時代にかえる男」(翻訳&付記)……………辻 井 榮 滋

発行所 立命館大学経済学会